

奈良県感染症情報

平成 26 年 第8週 (2 月 17 日 ~ 2 月 23 日)

奈良県感染症情報センター(奈良県保健研究センター)

<http://www.pref.nara.jp/27874.htm> TEL:0744-47-3183

!! インフルエンザ注意報発令中 !!

今週の概要

■ 小児科外来情報

◆ 定点把握感染症報告状況(定点当たりの患者報告数の上位5疾患) ◆

順位	疾患名	奈良県			北部	中部	南部
		定点当たり	(前週)	増減			
1	インフルエンザ	18.17	(19.39)	➡	➡	➡	➡
2	感染性胃腸炎	3.29	(3.74)	⬇	⬇	⬇	⬇
3	A群溶連菌咽頭炎	0.97	(0.91)	➡	➡	➡	⬆⬆
4	水痘	0.76	(0.71)	➡	➡	↗	⬇
5	RS ウイルス感染症	0.56	(0.62)	➡	⬇	⬆	⬇

発生状況: **大流行** **流行** **やや流行** **少し流行** **散発** (疾患毎に、基準値を定めています。)増減: 過去5週間平均数と比べたときの変化 **⬆⬆**急増、**⬆**増加、**↗**やや増加、**➡**横ばい、**⬇**やや減少、**⬇**減少

◆ 県内概況 ◆

◆ インフルエンザ注意報は継続中です。

- 定点当たりの患者報告数は減少が続いていますが、まだまだ流行しており、注意報は継続しています。引き続き注意が必要です。手洗い・うがいの徹底、咳エチケットなど基本的な感染予防に努めましょう。

◆ 子ども予防接種週間について

- 平成 26 年 3 月 1 日から 3 月 7 日は「子ども予防接種週間」です。この時期は、4 月からの入園・入学に備え、接種もれを見直す良い時期と考えられます。この期間中には、協力医療機関等において、土・日曜日、平日の夜間に予防接種を行うとともに、種々の予防接種の相談に応じていただけます。詳しくは、お住まいの市町村の予防接種担当課へご相談ください。

《参考》 <http://www.pref.nara.jp/17291.htm> (保健予防課)

❖ 小児科外来情報 ❖

北部地区(矢追医院)

直近 2 週間はインフルエンザの流行は徐々に収まりかけていましたが、今週に入り再び増加してきました。B 型が主体ですが A 型も多く検出されています。感染性胃腸炎は小児では少なくなり、成人で見られます。溶連菌咽頭炎が保育園児を中心に流行が続いています。

中部地区(岡本内科こどもクリニック)

外来数はやや減少傾向。インフルエンザは減少しつつあり。A 型も混在しているが、B 型が主流で軽症。嘔吐や腹痛を伴う例もありノロを懸念して来院の例もある。タミフル耐性を疑う遷延例も少ない。アデノ様の例が多いがキットで陽性に出にくい印象。他に水痘、流行性耳下腺炎、感染性胃腸炎があった。

南部地区(県立五條病院小児科)

インフルエンザの流行が落ち着いてきました。春の胃腸炎の流行はまだみられません。普通感冒中心でしたが、雪の影響で患者数は少なめでした。

❖ 定点把握感染症報告状況 ❖

平成 26 年 第 8 週 2 月 17 日 ~ 23 日

保健所別報告数	奈良県		北部		中部		南部	
	奈良市	郡山	桜井	葛城	内吉野	吉野		
インフルエンザ定点数	55 (18.17)	11 (26.64)	16 (16.69)	11 (12.82)	11 (20.09)	3 (8.00)	3 (14.33)	
インフルエンザ	981	293	267	141	221	16	43	
小児科定点数	35	7	10	7	7	2	2	
RSウイルス感染症	19 (0.56)		4 (0.40)	6 (0.86)	6 (0.86)		3 (1.50)	
咽頭結膜熱	11 (0.32)		2 (0.20)		9 (1.29)			
A群溶連菌咽頭炎	33 (0.97)	12 (1.71)	10 (1.00)	1 (0.14)	7 (1.00)		3 (1.50)	
感染性胃腸炎	112 (3.29)	30 (4.29)	30 (3.00)	19 (2.71)	30 (4.29)	2 (2.00)	1 (0.50)	
水痘	26 (0.76)	7 (1.00)	7 (0.70)	9 (1.29)	2 (0.29)		1 (0.50)	
手足口病								
伝染性紅斑	1 (0.03)		1 (0.10)					
突発性発しん	8 (0.24)	3 (0.43)	3 (0.30)		2 (0.29)			
百日咳								
ヘルパンギーナ								
流行性耳下腺炎	5 (0.15)		1 (0.10)	3 (0.43)	1 (0.14)			
眼科定点数	9	1	3	2	2	0	1	
急性出血性結膜炎							-	
流行性角結膜炎	4 (0.44)		1 (0.33)	1 (0.50)	1 (0.50)		1 (1.00)	
基幹定点数	6	1	2	1	1	1	0	
細菌性髄膜炎								-
無菌性髄膜炎								-
マイコプラズマ肺炎								-
クラミジア肺炎								-
感染性胃腸炎 (ロタウイルス)	3 (0.50)		1 (0.50)		2 (2.00)			

❖ 全数把握感染症報告状況 ❖ ()は保健所別内訳

1類感染症	
2類感染症	結核 5件(奈良市 3件、桜井 2件)
3類感染症	
4類感染症	
5類感染症	

❖ 第 8 週のトピックス ❖

◆重症熱性血小板減少症候群 (SFTS) ウイルスの国内分布調査結果 (第二報) について
<http://www.mhlw.go.jp/bunya/kenkou/kekkaku-kansenshou19/dl/20140225-01.pdf>
 (厚生労働省)

上段 : 報告数
 (下段) : 定点当たり報告数 報告数 ÷ 定点数

年齢別報告数

年齢区分	年齢	0-5M	6-11M	1歳	2	3	4	5	6	7	8	9	10-14	15-19	20-29	30-39	40-49	50-59	60-69	70-79	80-	合計	累計
インフルエンザ	男	2	2	10	20	22	15	31	43	44	25	47	100	14	19	33	26	18	9	6	3	489	3327
	女		6	17	19	17	14	20	35	22	32	47	85	20	32	44	31	27	16	6	2	492	3431
RSウイルス感染症	男	3		3	2		1															9	83
	女	1	1	4	1		2		1													10	76
咽頭結膜熱	男			2	2					1	1											6	36
	女			1	2	1		1														5	39
A群溶連菌咽頭炎	男				2		2	2	2	2	2	1	4									17	106
	女					2	2	1	1		2	2	3		3							16	108
感染性胃腸炎	男		3	7	5		3	4	4	3	7	1	6	2	11							56	782
	女		3	4	5	4	3	5	4	3	3	1	3	5	13							56	732
水痘	男	1		2		3	5	2	1	1			1									16	110
	女			2	1	1	3			2			1									10	100
手足口病	男																						
	女																						4
伝染性紅斑	男							1														1	4
	女																					6	32
突発性発しん	男		4	2																		2	20
	女		1	1																			
百日咳	男																						
	女																						
ヘルパンギーナ	男																						
	女																						1
流行性耳下腺炎	男							1	1													2	12
	女										2		1									3	11
急性出血性結膜炎	男																						
	女																					1	14
流行性角結膜炎	男																					3	13
	女																						
細菌性髄膜炎	男																						1
	女																						1
無菌性髄膜炎	男																						1
	女																						1
マイコプラズマ肺炎	男																						
	女																						
クラミジア肺炎	男																						
	女																						
感染性胃腸炎 (ロタウイルス)	男		1																			1	3
	女	2																				2	3

❖注目疾患の動向❖ 全て定点当たり報告数

■ H26 ▲ H25 □ H24 〰 過去10年平均

